

## 学校訪問シリーズ 80

## 大分市立坂ノ市小学校から学ぶ

## 学校経営から学ぶ

学校の教育目標「感性豊かで 創造の意欲あふれる 実践力のある児童の育成」を達成するために、育成を目指す資質・能力を「主体的に学ぶ力、思いを伝える力（表現力）、問題解決力（実践力）、協働性」と定め、まなび部会、こころ部会、からだ部会の3部9班を中心に、組織的に学校経営を行っています。

特に注目すべき点は、働き方改革において、その目的（重点目標）を、「体や心を休ませることのできる職場づくりに取り組む」と定め、ベテランと若手が助け合ったり、ICT研修を行うことでアンケート等の集約も効率的に行っていることです。また、コロナ禍にあっても、地域や保護者、育成クラブ等の協力を得ながら、「やるべきことは全てやる」をモットーに知恵を出し合いながら、新たなことにも挑戦しています。このような地域を巻き込んだ取組は、今後の学校経営にも大いに参考になると思いました。

## 授業から学ぶ

参観した学級の多くは、ICTを活用したり教材を工夫したりすることで、子ども達が意欲的に学びに参加する様子を見ることができました。特に、3年生算数の、 $\frac{1}{4}$ と $\frac{1}{4}m$ の違いについて考える課題設定までの流れは、子ども達の疑問を引き出し、解決への必然性を感じるものでした。

今後は、学校の「めざす子ども像」にあるように、授業の中で、助け合う、学び合う、鍛え合うような、子ども達が対話をする場を多く取り入れてはいかがでしょうか。その際は、教師は子ども達の学び合う様子を俯瞰的にみることで形成的評価を行いながら、子どもの考えをつなぐような展開を期待します。



NO.447 2022年11月 大分市立坂ノ市小学校

## 助け合う子

みんなの前で発表ができるのは、熱心に聴いてくれる友達や、うなずいてくれる友達がいるから。



NO.449 2022年11月 大分市立坂ノ市小学校

## ふりかえり

自分の考えを持ちながらも、友達の意見を聴き、多面的、多角的に考える。そして、自己をみつめる。自身の成長を感じる。



NO.448 2022年11月 大分市立坂ノ市小学校

## 学び合う子

タブレットをみながら、友達の考えを知る。同じやり方でも、説明の仕方はみんな違っている。



NO.450 2022年11月 大分市立坂ノ市小学校

## 成長したね

数週間前はできなかった問題も、今ではできるようになったね。努力すれば、必ず成長する。



NO.446 2022年11月 大分市立坂ノ市小学校

## 鍛え合う子

友達の頑張る姿をみると、自分も手を挙げたくなる。そんな人が増えると、みんなが伸びていく。